

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	愛媛の未来を担う青少年が社会性、自立性を身につけながら、健全に成長していくためには、行政や関係団体のみならず、県民をあげて総ぐるみの運動として青少年の健全育成に取り組んでいく必要があるが、そのためには、県が中心となって県下全域で各種施策を実施し、県民全体の理解を深め、誘導していく必要がある。				
高い							
成果指標A		説明	刑法犯で検挙・補導された青少年は、平成9年の2,339人をピークに減少傾向となっており、平成18年、19年は1,300人台に、20年からは1,200人台に、そして22年からは1,100人台まで減少し、23年には一転増加したものの、24年には1,000人を下回る数値となり、令和3年には246人となっている。 愛媛県では検挙補導人員の52.0%を小・中学生が占めており、依然、憂慮すべき状況が続いている。 今後も行政、警察、学校、家庭、地域社会等関係機関・団体等が連携・協力し、青少年を取り巻く新たな有害環境の変化にも迅速に対応し、対策を機動的に進める。				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	成果向上が可能						
成果指標B		説明					
成果動向							
成果向上余地							
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.00	順調・向上	成果向上余地	1.33	成果向上が可能	

今後予測される環境変化	コロナ禍において、青少年のインターネットやSNS等の利用増加に伴い、ネットトラブルの増加が危惧される。
-------------	---

3 施策の今後の方向性

<p>愛媛の未来を担う青少年が、健全に成長していくためには、県民総ぐるみの運動として青少年の健全育成に県民全体で取り組んでいく必要があり、そのためには、「えひめ子ども・若者育成ビジョン」に沿い各種施策を実施していく必要がある。</p> <p>取組みの成果が表れる具体的な指標である「刑法犯で検挙・補導された青少年の数」は、平成9年をピークに減少傾向にあり、24年には1000人を下回り、令和3年には246人となっているが、うち52.0%を小・中学生が占めるなど、県として更なる努力が求められている。</p> <p>そのため、青少年保護条例に基づき、引続き有害図書類や玩具等の有害指定を行い、その周知を図るとともに、販売店等へ立入調査を実施し、条例の適正な運用を通じた有害環境浄化に取り組む。</p> <p>また、青少年対策本部と地方青少年対策班の枠組みをより効果的に運用し、関係機関が連携を深めて、青少年対策に総合的に取り組むほか、愛媛県青少年育成協議会とともに、県民総ぐるみ運動を展開することにより、今後とも積極的な青少年対策の推進を図って行く必要がある。</p> <p>特に、非行・被害防止対策として、街頭補導活動などに取り組む少年補導委員の資質向上を図るなど地域に根ざした非行・被害防止活動の充実を支援するとともに、「青少年の非行・被害防止県民大会」を開催することにより、青少年の非行・被害防止に関する県民の関心を喚起していくこととする。</p>
--

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

										予算施策名				k k 08 青少年の健全育成								
										コスト (単位：千円)		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向		3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい		
1	愛媛県更生保護女性連盟補助金			指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)		R元年度		R2年度	R3年度	R4年度	評価 見直し 方向性	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい		
	指標種類1	指標名称1		単位	計画	23000	23000	23000	23000		予算	事業費計	100	100	100						0	
	成果	+	70-	地域集会等への参加者数	人	実績	16569	1821	2991			国費										
						達成率	72.04%	7.92%	13.00%			その他										
	指標種類2	指標名称2		単位	計画	1200	1200	1200	1200		決算	事業費計	100	100	100							
	活動	+	70-	地域集会の実施回数	回	実績	737	276	489			国費										
						達成率	61.42%	23.00%	40.75%			その他										
	指標種類3	指標名称3		単位	計画	5	5	5	5		決算	事業費計	100	100	100							
	活動	+	70-	矯正施設訪問など行事数	件	実績	5	5	2			国費										
						達成率	100.00%	100.00%	40.00%			その他										
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	0.1	0.1	0.1		方向1	このまま継続	方向2	方向3				
	H13		愛媛県更生保護女性連盟が実施する青少年の犯罪防止や保護育成のための普及啓発事業をはじめ、各種事業等に要する経費に対し助成を行う。							人件費	681	677	605									
2	青少年保護育成等対策事業費			指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)		R元年度		R2年度	R3年度	R4年度	評価 見直し 方向性	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい		
	指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100	100		予算	事業費計	888	896	825						0	
	成果	+	70-	図書類等販売店での有害図書類等の青少年の目に触れない場所への陳列割合	%	実績	90	99	100			国費										
						達成率	90.00%	99.00%	100.00%			その他										
	指標種類2	指標名称2		単位	計画	40	20	10	10		決算	事業費計	888	896	825							
	活動	0	70-	有害図書類等の指定数	件	実績	20	10	10			国費										
						達成率	-	-	-			その他										
	指標種類3	指標名称3		単位	計画	100	100	100	100		決算	事業費計	625	481	237							
	活動	+	70-	図書類等販売業者への立入調査の割合	%	実績	100	100	55			国費										
						達成率	100.00%	100.00%	55.00%			その他										
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	0.3	0.3	0.3		方向1	このまま継続	方向2	方向3				
	S 42	予定・見込があれば記入	青少年の健全な育成を阻害するおそれのある行為から青少年を保護し、青少年の健全育成を図るため、青少年にとって不健全な図書類等の有害指定を行うと共に、関係業者に対し立入調査・指導を行うなど、有害環境の浄化を図る。							人件費	2,042	2,030	1,815									
3	子ども・若者健全育成推進事業費			指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)		R元年度		R2年度	R3年度	R4年度	評価 見直し 方向性	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり		
	指標種類1	指標名称1		単位	計画	350	350	350	230		予算	事業費計	1,064	1,074	1,074						0	
	成果	+	70-	青少年の非行・被害防止県民大会参加者数	人	実績	347	296	210			国費										
						達成率	99.14%	84.57%	60.00%			その他										
	指標種類2	指標名称2		単位	計画	450	450	200	200		決算	事業費計	1,064	1,074	1,074							
	成果	+	70-	東・中・南3ブロック地方大会参加者数	人	実績	492	100	80			国費										
						達成率	109.33%	22.22%	40.00%			その他										
	指標種類3	指標名称3		単位	計画	4	4	4	4		決算	事業費計	929	829	735							
	活動	0	70-	青少年対策本部等会議開催回数	回	実績	4	4	4			国費										
						達成率	-	-	-			その他										
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	1.4	1.4	1.4		方向1	このまま継続	方向2	方向3				
	S 39	予定・見込があれば記入	県庁に青少年対策本部、地方青少年対策班を設置するとともに、関係団体で青少年育成協議会を組織し、県民総ぐるみによる健全育成活動を展開する。また非行防止のため、少年補導委員研修会や非行・被害防止県民大会を開催、県民意識の高揚を図る。							人件費	9,529	9,473	8,470									

4-3 事務事業管理シート（新規事業）

予算施策名 k k08 青少年の健全育成

1 青少年インターネット適正利用意識啓発事業費	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	
国費			
その他			4,266
県費			